

研究課題名

A 病院における入退院支援を阻害する要因

研究責任者の氏名

松浦郁恵

共同研究者の氏名

住若智子

研究の概要

入院患者の高齢化と共に、身体疾患の治療のために入院する認知症患者さんは増えており、認知症の人はせん妄を起こしやすく、せん妄や認知症に伴う行動・心理症状を発症することで治療の延長や治療の中断が余儀なくされてしまうことがあります。せん妄が発症することで離床やリハビリテーションが進まず、患者さんのADLの低下や在院日数の延長につながるとも言われています。

そこで、本研究では認知症やせん妄発症リスクが高く、退院までに多職種関わった患者さんに対し、退院阻害要因を明らかにすることで今後増加していく高齢者に対しての入退院支援に寄与したいと考えています。

研究対象者は、2018年6月1日～2019年7月31日に入院していた患者さんで認知症ケアチームが介入した全ての患者さんです。なお、対象者の匿名性を確保し、そのデータ及び結果は本研究の目的以外で使用することはありません。また、本研究の結果は関連学会で発表する予定です。

本研究に関して不明な点がある場合、あるいはデータの利用に同意されない場合には、恐れ入りますが当院までご連絡頂きたいと思えます。

利用する情報の項目

年齢、性別、入院前の居住場所、退院先、入院期間、退院支援アセスメントスコアシートの点数とチェック項目、せん妄スクリーニングシートの点数とチェック項目、入院時スクリーニングの退院困難要因、退院に係る問題点のチェック項目、多職種カンファレンスの内容

利用するものの範囲

松浦郁恵、住若智子

連絡先

松波総合病院 入退院センター

師長 松浦郁恵

TEL : 058-388-0111(代)

FAX : 058-388-2319